

宣言1	自然災害による死者「ゼロ」
宣言2	温室効果ガス排出量「ゼロ」
宣言3	災害時の停電「ゼロ」
宣言4	プラスチックごみ「ゼロ」
宣言5	食品ロス「ゼロ」

令和4年3月29日
環境森林部
気候変動対策課
再生可能エネルギー推進係
電話：027-897-2752 内線：2752

住宅用太陽光発電「官民共創事業」 ぐんま住宅用太陽光発電設備等 初期費用0円事業プランを追加登録しました！

県では、2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」の宣言2「温室効果ガス排出量ゼロ」及び宣言3「災害時の停電ゼロ」を実現するため、官民共創による「ぐんま住宅用太陽光発電設備等初期費用0円事業」を実施しています。

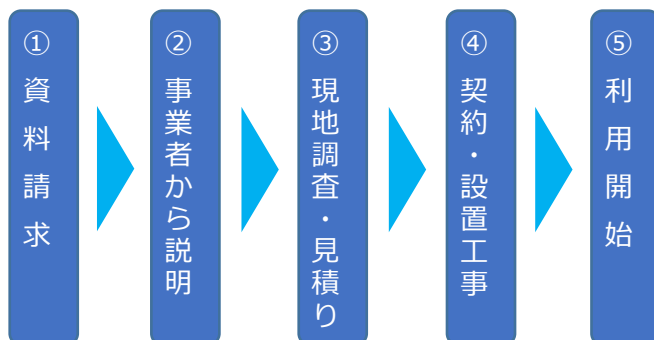
この度、事業者から応募のあった事業プランについて、審査の結果、所要の要件に適合すると認定し、次のとおり事業プランを追加登録しました。

県では、引き続き、事業プランを募集しています。今後も、登録した事業プランをホームページで公表する予定です。

1 事業プラン第3号の概要（令和4年3月29日登録）

事業者名	株式会社ボードレス・ジャパン	
名称（プラン名称）	ソーラー+蓄電プラン（太陽光+蓄電池プラン）	
プランの概要	(1) 契約期間	15年
	(2) 月々の支払の例〔税込〕	太陽光発電設備 2.84kW と併せて、 ・蓄電池 6.5kWh を設置する場合（15,655 円/月） ・蓄電池 9.8kWh を設置する場合（17,857 円/月） ・蓄電池 16.4kWh を設置する場合（22,429 円/月）
アピールポイント	(1) 大容量蓄電池を搭載しているので災害時も安心です。 (2) 国産メーカーの25年間のパネル出力保証や15年間の機器保証が付いているので安心して御利用いただけます。 (3) 電気を買わない完全自家消費生活を目指すことができます。	
プランの詳細（問合せ先）	県ホームページ（ https://www.pref.gunma.jp/04/cp01_00040.html ）を参照ください。 ※事業者の問合せ先についても、上記ホームページから確認いただけます。 ※上記のほか3プランを登録しています。詳細は上記ホームページを確認ください。	

2 利用開始までの流れ



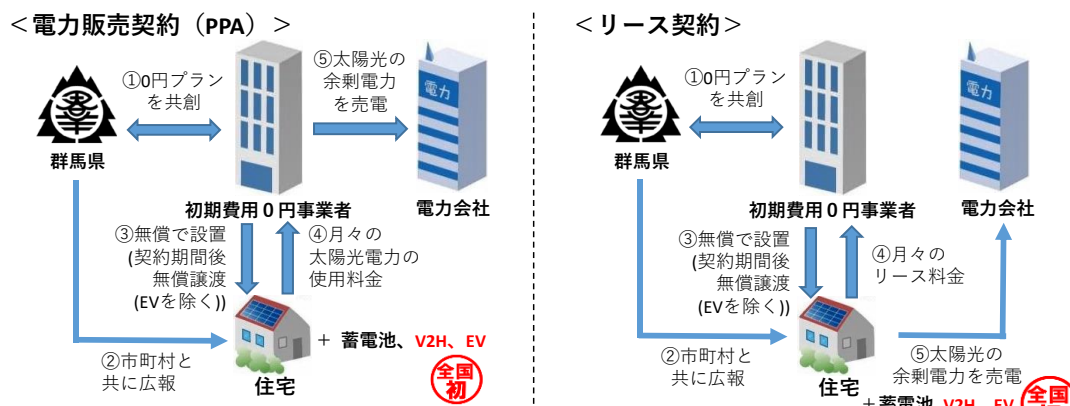
- 資料請求・問合せは、上記のホームページで御確認ください。
- 契約は申込者と事業者との直接契約です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3 初期費用0円事業とは

事業者の負担で太陽光発電設備、蓄電池、V2H（※）及び電気自動車を設置・導入するもので、住宅の所有者は事業者に対し、電気料金又はリース料金等を支払います。住宅の所有者が負担する設備等導入時の初期費用が0円になる仕組みです。



(※) V2H (Vehicle to Home) : 電気自動車から家庭に電力を供給するコンバーター

4 事業プランの要件

次の(1)から(8)までの要件を全て満たす電力販売、リース、その他のサービスにより、初期費用0円で太陽光発電設備等を設置・導入するものです。

- (1) 契約期間中に設備等が故障した場合、事業者が速やかに修理又は交換すること。
- (2) 契約終了後、電気自動車を除く設備が住宅所有者に原則として無償譲渡されること。
- (3) 設備又は取付工事が原因で生じた損害の賠償責任補償が付加されていること。
- (4) 事業プランに太陽光発電設備が含まれる場合、契約期間が5年以上であること。
また、契約終了後も太陽光発電設備が法定耐用年数(17年間)の間、発電すると見込まれること。
- (5) 見積料を無料とすること。
- (6) 設備メーカーが国外企業の場合、当該メーカーの日本法人があること。
- (7) 太陽光発電設備等が設備ごとに別に定める要件を全て満たすこと。
- (8) 事業プランが、次表のいずれかに当てはまること。

	プラン名称	内容
1	太陽光+蓄電池プラン	・太陽光発電設備と蓄電池を同時に導入すること
2	太陽光+V2H(+電気自動車)プラン	・太陽光発電設備とV2Hを同時に導入すること ・オプションとして電気自動車を追加することも可
3	太陽光+蓄電池+V2H(+電気自動車)プラン	・太陽光発電設備と蓄電池とV2Hを同時に導入すること ・オプションとして電気自動車を追加することも可
4	蓄電池単体プラン	・太陽光発電設備を既に設置している住宅に蓄電池を導入すること
5	V2H単体(+電気自動車)プラン	・太陽光発電設備を既に設置している住宅にV2Hを導入すること ・オプションとして電気自動車を追加することも可
6	蓄電池+V2H(+電気自動車)プラン	・太陽光発電設備を既に設置している住宅に蓄電池とV2Hを同時に導入すること ・オプションとして電気自動車を追加することも可

SUSTAINABLE GOALS

